（様式２（１））

事業所名　グループホームよもぎ鉢塚

目標達成計画

作成日：　平成　31　年　4　月　8　日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の実践に繋がる具体的な援助方針を策定していない。	理念をより共有する為の方法を策定し、理念の達成度を上げる。	・理念を達成するための具体的な援助内容を決定する。　・ フロア目標に理念に関する内容を盛り込み達成度を確認する。 ・理念を共有するために玄関やフロア、スタッフルームなどに内容を掲示する。	12か月
2	4	家族や知見者などの運営推進会議への参加者が少ない。	運営推進会議のメンバーを増やす。	・ご家族や地域の方、知見者に参加を得られるよう声掛けしていく。	6か月
3	5	身体拘束廃止に向けた研修や委員会を開催しているがその内容を職員全員に周知できていない事がある。	身体拘束廃止に向けた研修や委員会の内容を周知する。	身体拘束廃止に向けた研修や委員会の議事録必ず目を通してもらい捺印してもらう。	1か月
4	35	災害対策に関して地域との協力体制が構築できていない。	地域との協力体制の構築。	地域で行われる防災訓練への参加。 施設で行われる防災訓練にも参加してもらう。 運営推進会議等で自治会長等と協力体制に関して話し合う機会を持つ。	12か月
5					

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。